



WEEKLY BULLETIN  
HANAMAKI SOUTH ROTARY CLUB  
RI Dist.2520 placecountry-regionJapan

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を  
深めるか
4. みんなのために  
なるかどうか



世界に希望を生み出そう

RI 2023-2024 テーマ

「世界に希望を生み出そう」

RI会長 ゴードン R. マッキナリー(サウス・クイーンズフェリー RC/スコットランド)

第2520地区ガバナー 森川 昭正 (仙台宮城ロータリークラブ)

花巻南ロータリークラブ会長 嶋 利幸

第2744回例会 令和6年2月15日

幹事報告

次第

- 1.開会点鐘 会長 嶋 利幸 君
- 2.ロータリーソング斉唱
- 3.四つのテスト
- 4.ゲスト紹介
- 5.会長の時間 会長 嶋 利幸 君
- 6.幹事報告 幹事 高橋 照幸 君
- 7.慶祝(月初のみ) 親睦委員会
- 8.委員会報告
- 9.ニコニコBOX ニコニコBOX委員会
- 10.出席報告 出席奨励委員会
- 11.プログラム 下記参照
- 2.閉会点鐘 会長 嶋 利幸 君

- ・3/1(金)2023-24 年度花巻 3RC 会長幹事会  
開催のお知らせ〔国際ロータリー第 2520 地区  
第 2 分区 ガバナー補佐 照井敬孝〕
- ・2024-25 年度 ロータリー手帳お買い上げの  
お願い〔一般社団法人ロータリーの友事務所  
代表理事 高野孫左衛門〕
- ・令和 5 年度卒業証書授与式について  
〔花巻東高等学校 校長 小田島 順造〕

前回の内容

前回の様子について QRコードの先に  
音声データと画像があります。



会長の時間

会長 嶋 利幸 君

2月23日はロータリーの誕生日と言  
われています。今日はその創立につ  
いてお話しします。会員歴の長い方々  
は既にご存じかと思いますが新入会  
員のために語り継ぐものです。私自  
身の再確認でもあります。

20世紀初頭のシカゴの街は著しい  
社会経済の発展の陰で、商業道徳  
の欠如が目につくようになっていま  
した。ちょうどその頃、青年弁護士ポールハリスはこの  
風潮に耐えかね、友人3人と語りあってお互いに信  
頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがその  
まま親友関係にまで発展するような仲間を増やした  
い、という趣旨でロータリークラブという会合を考えま  
した。ロータリーとは集会を各自の事務所が持ち回り  
で順番に開くことから名付けられたものです。こうして  
1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しま  
した。それからは志を同じくするクラブが次々に生ま  
れ、国境を越えて今では世界200以上の国と地域に  
広がっています。

2520地区の森川ガバナーは新年の挨拶で次のよう  
にお話しています。今日の世界は、ロータリーが誕生  
した1905年の世界とは大きく変わっています。人口  
の構成は変わり、変化の速度が増し、ITやテクノロジー  
によってネットワークが拡張し、奉仕のための機会



平和の構築と紛争予防月間

慶祝 ※月初のみ掲載

プログラム

- 2月 15日年祝いの会  
22日休会
- 3月 7日ロータリー情報委員長 菊池忠彦君  
14日国際奉仕委員長 山口和久 君  
21日職業奉仕委員長 佐々木繁樹 君  
28日会員卓話 富沢良一 君

事務所/〒025-0075 花巻市花城町10-27 花巻商工会議所内 TEL・FAX 0198-41-1133

例会[木曜12:30]ホテルグランシェール花巻/花巻市大通り1丁目6-7 TEL 0198-22-7777 FAX 22-5111

も新しい形で生まれてきています。それに合わせるようにロータリーも変化していかなければなりません。一方、変わらないこともあります。それは、親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ、つまりロータリーを定義することの中核的価値観です。これこそが私たちロータリアンの行動の源になっています。それを忘れずに行動していけば、私達は過去を尊重しながら未来へと前進できます。過去を敬い未来を育て、まさに「温故知新」です。

## 委員会報告

青少年奉仕委員長 鎌田 定悦 君

【日時】

日付:2月15日 時間:13時10分から(講習受付開始) 場所:花巻東高校

【進行予定】

13時10分:受付開始 13時20分:集合 13時35分~13時50分:嶋会長挨拶と内容説明

【講演内容:各教室で実施】

1コマ目:14時~14時25分(25分の講演) 休憩:14時25分~14時35分(10分)

2コマ目:14時35分~15時(25分の講演) 質疑応答と感想用紙記入:15時~15時25分

【その他】

講演会は40人の教室で行われる。質疑応答は教室内で実施される。

【講師】 挨拶 嶋利幸 説明 鎌田定悦

①高橋照幸 ②伊藤智仁 ③高橋学 ④照井敬孝 ⑤照井正樹 ⑥渡辺正乃 ⑦葛岡孝  
(補助)大久保憲一

## ニコニコボックス

【澤田隆道 ¥3,000】

【伊藤智仁 ¥1,000】

誕生祝いをありがとうございます。  
早退します。

## 出席報告※月初のみ

## プログラム

会長エレクト 照井 正樹 君



こんにちは。本日は本館君が欠席したため、私が代わってプログラムを進めます。イノベーション会議に関してお話しします。

数年前から、戦略立案会議である「イノベーション会議」を、ファイアースイドミーティングと合同で実施してきました。会議の形式は、最初の30分をイノベーション会議に充て、その後新人会員との交流を図ります。対象者は基本的に役員の方々を中心としております。今日はイノベーション会議の内容を披露し課題共有します。

昨年10月2日には今年度の第1回目となるイノベーション会議を開催しました。その際の主要議題は会員増強に関するものでした。会員数の拡大が今後の継続にとって重要であることから、入会年からの人事

シミュレーション表を用意して役員の就任年数について議論を行いました。特に、幹事就任までの年数が早まっている傾向に危機感があります。入会直後に役職が回ってくることは新会員の誘いを難しくします。将来、場合によっては会長経験者からの二週目の幹事担当などを、工夫する必要があるかもしれません。

また、会員増強に関する議論の中で、新しい会員候補者の提案情報の不足が指摘されました。お手元の「会員増強候補者リスト」をご覧ください。今日もぜひ卓上に、推薦者の記入用紙がございましたので、参加者にそれぞれ候補者を紹介していただきたいです。

その他、会議ではかつて活動が活発だった「桜の会」という婦人会についても確認しました。こちらについては、新たに組織を整備するものではなく、各パートナーへ必要な時に個別に協力をお願いしていくこととなります。

今年度は財団の資金を活用することができました。今後のイノベーション会議では、会員勧誘に限らない、財団資金の運用やクラブ将来のこと等、組織の発展に向けた議論を進めていきたいものです。また、花巻南ロータリーが60周年を迎える3年後に向けての準備が始まります。今後は60周年記念式典などのイベントに向けて、準備委員会を組織していくこととなります。

大事な会員勧誘に関しては具体的に、個別に会員の皆様へ声かけをお願いし、新しい会員候補者を見つけるための努力を続けていきます。皆さまにもよろしくお願ひいたします。

